

笑顔と夢を未来につなぐまち

広報 おげと

2025
12
no.919



置戸小学校学習発表会（3年生）

置戸の情報は
こちらから
チェック！



LINE



ホームページ



YouTube

10/25 こどもセンターどんぐり発表会



遊戯：ブルブルブルドッグ（りす・こりすぐみ）



遊戯：おばけのばけちゃま（うさぎぐみ）



器楽・歌：ドレミのうた（ぱんだぐみ）



劇：十二支のはじまり（ぞうぐみ）

11/8 置戸小学校学習発表会



器楽演奏（6年生）



知ってほしい！オケトラフトのみりよく（4年生）

11/10

放課後児童クラブくるみの会



食改さんとクッキング

11/4

置戸中学校 1 年生林業体験



カラマツの苗木約500本を植樹



10月27日(月)

「置戸高校作戦会議」開催

置戸高校の現状や入学者確保に向けた取り組みを考える「地域説明会・懇談会」が開催され、地域住民や関係者など約50人が参加しました。北海道教育委員会から置戸高校の現状などについて説明後、「置戸高校作戦会議」と題して、置戸高校を志望・選択肢に入れている中学生に出願してもらうための取り組みについて、グループでアイデアを出し合いました。



11月9日(日)

置戸消防団・置戸支署合同訓練

置戸消防団と置戸支署の合同火災出動訓練が、南ヶ丘公園管理棟周辺で行われました。消防団員と職員合わせて72人は、町内各所に待機した消防車両の赤色灯を点灯させて一般走行で訓練場所に集結。南ヶ丘公園奥で山林火災が発生したことを想定した放水訓練などを行いました。これからの冬の季節、ストーブなど火の元にはくれぐれも注意しましょう。



11月10日(月)

災害時の相互協力体制を強化

北見地域定住自立圏を構成する1市4町（北見市、置戸町、訓子府町、美幌町、津別町）の上下水道分科会による合同災害訓練が実施されました。訓練では、置戸町を被災自治体とし、震度6の地震により漏水が発生して断水が生じた状況を想定。ファミリースポーツセンターに給水所を開設するとともに、養護老人ホームの受水槽への模擬給水作業などが行われました。



11月11日(火)

おけと大学、置戸高校生と交流

おけと大学の学生25人が置戸高校を訪問し、生徒との交流会が行われました。学生たちは3つのグループに分かれ、生徒が日頃の授業で学んでいる「手浴」「ボッチャ・モルック」「手遊び・レクリエーション」を体験しました。それぞれのプログラムは各学年が担当し、生徒とコミュニケーションを取りながら交流を深めました。どの体験も笑顔あふれる時間となりました。



福祉の心と技を学び高齢化社会での活躍を目指す置戸高校生



知識に加えているいろいろな体験学習も提供する図書館

ふるさと納税は「納税」という言葉を用いますが、実際には応援したい市町村等への寄附を表します。ふるさと納税は寄附額に応じて個人住民税等の控除が受

けられるほか、寄附された市町村から返礼品が送られます。置戸町では、返礼品制度を通じて特産品のPR活動等に取り組んでいます。



伝統の奇祭「人間ばん馬大会」

多くの皆さんからのご支援に感謝

ふるさと納税の実績と使い道

ふるさと納税とは、自分の生まれ育ったふるさとや応援したい自治体に寄附を行う制度です。

市町村に寄附した場合、2,000円を超える寄附金額は所得税や住民税から控除されます。なお、収入や家族構成などに応じて控除される上限額が異なります。

令和6年度、ふるさと納税制度を通じて全国の皆さんから置戸町にお寄せいただいた寄附は、477件、総額1,563万5,000円となりました。

ご寄附いただいた多くの皆さまのご厚意に心より感謝を申し上げ、置戸町のまちづくりに役立たせていただいています。

寄附された方からの応援メッセージ



これからも頑張って

岩手県在住 男性

なかなか行くことはできないので、せめてふるさと納税だけでもと思い寄附させていただきました。これからも頑張ってください。



埼玉から応援

埼玉県在住 女性

いつもおけばんばくんのポストに癒されています。いつか置戸町に行きたいな！埼玉から応援しています。



人間ばん馬すごい迫力

茨城県在住 男性

置戸に宿泊し人間ばん馬も観ることができました！猛暑の中すごい迫力（汗）でした。なかなか伺えませんが、陰ながら応援しています。



また勝山に行きます

東京都在住 男性

いつも応援しています。
また、置戸（勝山）に行きまーす。

寄附金の使い道

□ふるさと応援事業

寄附件数279件、寄附額 9,433,000円

置戸町の地域振興・活性化のために活用します。

□元気だすべえ事業

寄附件数14件、寄附額 211,000円

置戸町への移住・定住および起業する方の支援に活用します。

□人材育成事業

寄附件数28件、寄附額 1,053,000円

学校や各種教育機関に通う方への就学援助などに活用します。

□「福祉の夢」サポート事業

寄附件数8件、寄附額 127,000円

置戸高等学校在校生を対象にした奨学金として活用します。

□図書資料整備事業

寄附件数21件、寄附額 557,000円

さまざまな図書の購入や収集のために活用します。

□18歳の春旅立ち応援事業

寄附件数24件、寄附額 701,000円

置戸で育ったお子さんに社会への旅立ち支援として活用します。

□社会福祉施設充実事業

寄附件数21件、寄附額 692,000円

社会福祉施設の充実に活用します。

□老人ホーム施設整備事業

寄附件数16件、寄附額 865,000円

老人ホーム施設の整備に活用します。

□夏まつり振興事業

寄附件数5件、寄附額 90,000円

「おけと夏まつり・人間ばん馬大会」振興のために活用します。

□農業振興事業

寄附件数59件、寄附額 1,803,000円

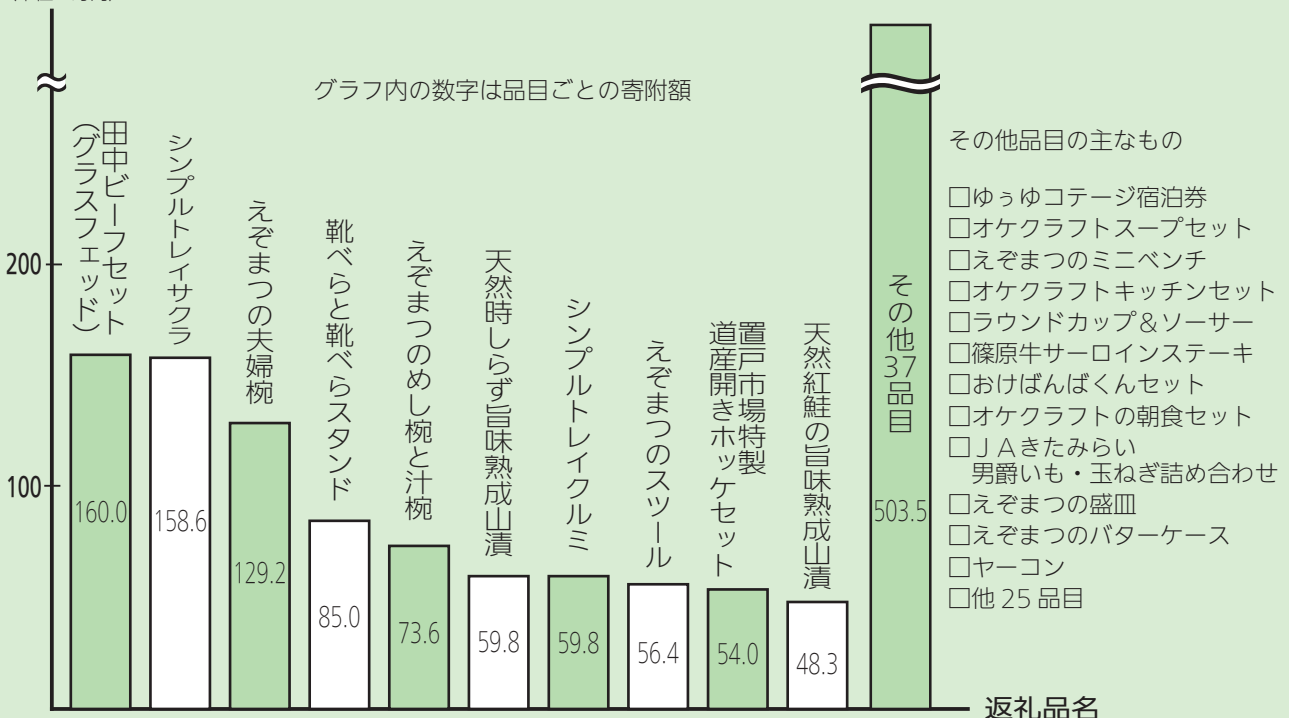
農業の振興を図るために活用します。

□一般寄附

寄附件数2件、寄附額 103,000円

返礼品別寄附額

寄附額
(単位:万円)





札幌おけと会のつどい

札幌圏に在住する置戸町出身の方々などで組織された「札幌おけと会」（木村佳朗会長）の令和7年度総会・集いが10月18日、札幌市内のことに大和家で開催されました。総会には会員のほか町からも深川町長や岩藤議長など9人が参加。総勢35人が集い、ふるさと談義に花を咲かせながら旧交を温め合いました。

創立60周年を迎えた「札幌おけと会」の集い。開会前には後藤幸恵さんのフルート演奏が披露され、続いて行われた総会では、深川町長が「置戸町の人口は2,500人を切り、高齢化率も45%となりましたが、みんなが幸せに暮らしていけるよう助け合いながら生活しているまちです。その思いは、故郷を離れても変わることなく、皆さまが来年も幸せな笑顔でここにお集まりいただけますよう、心より祈念申し上げます」と挨拶しました。

その後、事業計画などの議案審議が行われ、すべて原案どおり可決。最後に、置戸高等学校の浅井邦昭校長と卒業生が同校の現状報告やPR活動を行いました。

続く懇親会は、瀬口俊行置戸町自治連絡協議会会長の乾杯で始まり、各テーブルでは久しぶりに再会した仲間たちが近況やふるさとの話題で親睦を深めました。また、オケクラフトなど町の特産品が当たる福引抽選会も行われ、会場は終始和やかな雰囲気になっていました。

加入の呼びかけ

ご家族や友人などで札幌圏に転出された方に、ぜひ加入を呼びかけてください。

■問い合わせ 置戸町ふるさと運動推進協議会事務局

（企画財政課地域情報係 ☎5213312）



福引抽選会の様子



浅井校長と卒業生の置高PR活動



深川町長の祝辞



木村会長の挨拶

民生委員・児童委員 を紹介します

民生委員・児童委員は、暮らしのなかで悩みや問題が生じた方に、同じ地域の住民という立場で相談に乗り、解決する機会へとつなぐパイプ役です。厚生労働大臣から12月に委嘱され、3年間活動します。民生委員は児童委員を兼任、また、児童に関することを専門的に担当する主任児童委員が2名います。

民生委員には守秘義務があり、相談内容を他人に漏らすことはありません。生活にお困りの方、身近な支援者の少ない高齢の方、障がいのある方、子育てに不安のある方など、さまざまな「困りごと」を持つ方の相談に乗りますのでご連絡ください。

委員の氏名、連絡先、担当地区を紹介します。（敬称略）

※町内で欠員となっている5名

（境野市街地、豊住・北光地区、若松・新光、中央・本町・西町、若木）については、決定次第お知らせします。

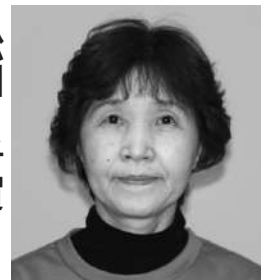
※決定までの困りごとは地域福祉センターまでお寄せください。

■事務局

地域福祉センター社会福祉係
☎52-3333



由利 真弓
秋田



松田 千賀
境野・川南・常盤



高橋 美智子
緑栄・栄第一・心和



飯田 優子
協生・宮下



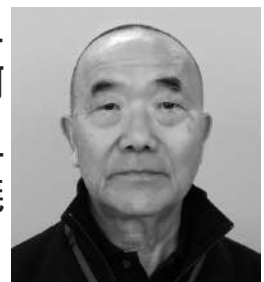
仁木 宏
拓殖・林友



渡辺 実
拓殖第二・拓実・中里



澤田 凉子
勝山新生・勝山公新



十河 一義
安住・勝山第一・常元



道原 円佳
全町
（主任児童委員）



篠原 亜実
全町
（主任児童委員）

【略称説明】

福セン＝地域福祉センター
 スポセン＝スポーツセンター
 秋セン＝秋田地区住民センター
 工芸館＝オケクラフトセンター 森林工芸館
 中公＝中央公民館
 図書館＝置戸町立図書館
 日赤＝置戸赤十字病院
 どんぐり＝こどもセンター
 らっこ＝子育て支援室「らっこルーム」

ごみは朝8時までにお出してください

市＝市街地区
 農＝農家地区

12月カレンダー

12月の日曜日・祝日等診療当番医

【内科・外科・小児科】（9時～17時）		
北見市休日夜間急病センター		0157-25-0099
【歯科】（年末9時～12時、日曜日9時～13時）		
29日	きたみしょうたろう歯科医院	0157-61-1311
30日	あいない歯科クリニック	0157-35-3777
31日	菅歯科医院	0157-23-2411
各日曜日	麻生北見病院	0157-23-4133

健康体操（毎週）

会 場	曜 日	時 間
中央公民館	火	14:00～
スポセン	木	19:00～
川向センター	月	14:00～
	木	14:00～
拓殖センター	月	14:00～

スポセンスポーツトレーナー指導日（毎週）

曜 日	曜 日	時 間	会 場
火	由利先生	10:00～	トレーニング室
		14:00～	
	有馬先生	19:15～	健康体操室
水	田邊先生	18:30～	トレーニング室
金	由利先生	10:00～	トレーニング室

※30日(火)、31日(水)は休館日です

1日(月)	一般健康相談・母子健康手帳交付8:30～福セン 置戸町立図書館フォトコンテスト作品募集(令和8年1月18日まで募集) 「森の妖精 エゾシマリス」写真展～図書館(～7日午前中)	市 燃やすごみ
2日(火)	置戸小参観日(低学年)	農 資源ごみ
3日(水)	乳幼児等予防接種(全ての予防接種)13:30～日赤 らっこ作って遊ぼう 置戸中全校参観日・懇談会(特別日課)	農 燃やすごみ
4日(木)	どんぐり体操教室(3歳以上児) 置戸小参観日(高学年)	市 資源ごみ
5日(金)	図書館託児サービス10:00～12:00(～6日) どんぐりもちつき会	市 燃やすごみ
6日(土)	いきいきライフフェスティバル9:00～14:00中公 どんぐりならの会研修「給食試食会」	
7日(日)		
8日(月)	一般健康相談・母子健康手帳交付8:30～福セン	市 燃やすごみ
9日(火)	ひよこクラブ(運動)10:00～福セン おけと大学「北見工大留学」 置戸高2年見学旅行(～12日)	市 農 粗大、有害 埋めるごみ
10日(水)	町議会定例会9:30～町議会議場 乳幼児等予防接種(全ての予防接種)13:30～日赤 読書感動のひろば作品展～図書館(～28日) らっこ作って遊ぼう どんぐりお誕生会	農 燃やすごみ

11 日(木)	町議会定例会(一般質問)9:30～町議会議場	市 資源ごみ
12 日(金)	町議会定例会9:30～町議会議場 献血車来町9:30～16:30(詳細は11ページ「まちのおしらせ」に掲載) どんぐり避難訓練 置戸中2年キャリア学習発表会	市 燃やすごみ
13 日(土)		
14 日(日)		
15 日(月)	一般健康相談・母子健康手帳交付8:30～福セン らっこりす組と一緒に遊ぼう	市 燃やすごみ
16 日(火)	5歳児健康相談9:30～福セン 置戸高博愛寮クリスマス会	農 資源ごみ
17 日(水)	乳幼児等予防接種(全ての予防接種)13:30～日赤 らっこ作って遊ぼう どんぐり食育	農 燃やすごみ
18 日(木)	どんぐり体操教室(3歳以上児)	市 資源ごみ
19 日(金)	図書館託児サービス10:00～12:00(～20日) らっこ身体測定 どんぐり劇団風の子観劇	市 燃やすごみ
20 日(土)	クリスマスおはなし会&オカリナミニコンサート①10:30～②13:30～図書館 置戸高冬季休業(～1/14) 置戸高博愛寮閉寮(～1/6 3年のみ開寮)	
21 日(日)		
22 日(月)	一般健康相談・母子健康手帳交付8:30～福セン らっこクリスマス会	市 燃やすごみ
23 日(火)	置戸小・置戸中冬季休業(～1/15) 置戸小・置戸中冬期学習サポート(～25日)	市 農 埋めるごみ 有害ごみ
24 日(水)	乳幼児等予防接種(全ての予防接種)13:30～日赤 どんぐりクリスマス会	農 燃やすごみ
25 日(木)	図書館休館日(図書整理日) どんぐり教育標準型冬休み(～1/17) " 保育標準型保育短時間型希望保育期間(～1/17)	市 資源ごみ
26 日(金)		市 燃やすごみ
27 日(土)	置戸高校舎閉鎖(～1/4)	
28 日(日)	中公・各地区公民館年末年始休館(～1/5) 置戸中学校閉庁日(～1/4)	
29 日(月)	一般健康相談・母子健康手帳交付8:30～福セン 図書館年末年始休館(～1/5) らっこ年末年始休園日(～1/4) どんぐり年末年始休園日(～1/4) 置戸小学校閉庁日(～1/4)	
30 日(火)	役場・福セン・教育委員会年末年始休業(～1/4) 工芸館年末年始休館(～1/3)	
31 日(水)		

町有地及び建物の公売について

町では次の土地及び建物について公売を予定しています。

【公売予定物件】

①土地 置戸町字境野471番地24 外2筆
面積6,220.66㎡

②土地 置戸町字勝山131番地1 外6筆
面積977.03㎡

建物 旧勝山団地（1棟2戸）
車庫 2棟、物置 2棟

③土地 置戸町字勝山138番地 外1筆
面積602.38㎡

建物 旧勝山団地（1棟2戸）
物置 2棟

【現地説明会】

日時 12月9日(火)

① 午前10時から（字境野471番地24）

②・③午後1時30分から（字勝山137番地）

【入札執行の日時及び場所】

日時 12月15日(月) 午前9時

場所 役場3階 第一会議室

【入札参加資格】

- ・現地説明会へ参加していること
- ・租税、その他の公課を滞納していない町内の個人または法人

問い合わせ 総務課管財係（☎52-3311）

地域対応活用住宅の入居者募集

町では公営住宅の空家を有効利用するため、地域おこし協力隊員用住戸・事業者向け従業員用住戸の入居者を募集しています。

募集团地（随時）

地域おこし協力隊員用住戸

○川向団地（2LDK 61.47㎡）4戸

○大美团地（2LDK 61.47㎡）3戸

○公進団地（2LDK 61.47㎡）2戸

事業者向け従業員用住戸

○林友団地（2LDK 61.47㎡）2戸

○林友団地（1LDK 46.89㎡）1戸

○新光団地（1LDK 46.89㎡）1戸

※住宅には原則ストーブやボイラー、灯油タンク等は付属していません。

申込方法等 役場総務課管財係にお問い合わせください。

問い合わせ 総務課管財係（☎52-3311）

大切な暮らしの情報をお伝えする

まちの おしらせ

町民税・道民税4期分 国民健康保険税6期分

納期限 12月25日(木)
期日までに忘れず納めてください

人の動き 10月31日現在（ ）内は前月比

●人口	2,477人（－8人）
●男	1,153人（－2人）
●女	1,324人（－6人）
●世帯数	1,335世帯（－2世帯）

喜びと悲しみ（敬称略）

【お悔やみ申し上げます】

●山北 久子	80歳	緑清園	9/30
●森 妙子	75歳	拓実	10/7
●渡邊 修	76歳	林友	10/8
●松平 史雄	87歳	若木	10/21
●石川 サダ子	98歳	若松	10/21
●曾我 純一	75歳	勝山新生	10/22

慶弔欄につきまして、町外で届け出をされた方で掲載をご希望の方は、企画財政課地域情報係までご連絡ください。

75歳以上の方は高齢者通院交通費助成事業をご利用ください

75歳以上の方を対象に訓子府町及び北見市への通院に係るバス運賃を助成します。

対象者 置戸町に在住し、北見バスを利用して訓子府町及び北見市に所在する保険診療対象医療機関に通院している75歳以上の方
※町税等の未納者は除きます。

助成額 バス運賃の2分の1

※他の法令により助成された額を控除します
※フリーパスチケット利用も対象になります

対象期間 令和7年8月1日から令和7年11月30日までの間に通院したもの

受付期間 12月8日(月)から12月22日(月)

申請 受診した医療機関の領収書、振込先口座番号、印鑑、身体障害者手帳をお持ちの方は持参のうえ、地域福祉センター高齢者福祉係に申請してください。

※申請書は同係にあります。

問い合わせ 地域福祉センター高齢者福祉係
(☎52-3333)

歳末火災特別警戒の実施

期間 12月15日(月)から12月31日(火)の17日間

2025年度全国統一防火標語

「急ぐ日も 足とめ火を止め 準備よし」

サイレン吹鳴時間

12月26日(金)から30日(火)の午後7時

夜間警戒

各地区とも12月26日(金)から30日(火)に巡回

女性部街頭啓発 期間中実施

危険物取扱者試験・消防設備士試験

試験日 令和8年2月8日(日)

試験地 北見市ほか

試験の種類

危険物取扱者 全種全類

消防設備士 甲種(特類、第1～5類)
乙種(第1～7類)

願書受付期間

書面・電子申請 12月4日(木)～12月11日(木)
ホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp>
※詳細、願書請求は消防署置戸支署までお問い合わせください。(☎52-3103)

献血車が来町します～献血にご協力を～

実施日 12月12日(金)

場所・時間

■置戸町役場前

午前9時30分から10時30分

■きたみらい農協置戸地区事務所前

午前11時から11時40分

■地域福祉センターほのか前

午後1時10分から1時50分

■森林管理署前

午後2時20分から2時50分

■置戸赤十字病院前

午後3時20分から4時30分

※新型コロナウイルスワクチン接種後48時間が経過していれば、献血は可能です。

(ワクチンにより献血ができるまでの期間が異なります。また、ワクチンの副反応により体調不良がある場合も献血ができないことがあります)

特設なんでも相談所を開設します

12月4日から10日までの1週間は「人権週間」です。人権擁護委員は、法務大臣が委嘱した委員で、いつでも地域住民からの相談に応じており、相談内容についての秘密は固く守られます。相談は無料で、難しい手続きもありません。

人権相談は、離婚相談などの家庭内の問題や借地借家の問題、近隣住民のもめごとなど、幅広い内容となっています。お気軽にご相談ください。

日時 12月4日(木) 午後1時から4時まで

場所 地域福祉センター

人権相談担当委員

- ・人権擁護委員 磯川 直文さん
- ・人権擁護委員 堺 敦子さん

ハイヤー利用料金を助成します

満65歳以上の方や運転免許証を自主返納した方など、町内におけるハイヤー利用1回につき、500円を超える利用料金を助成します。

詳しくは、企画財政課企画係までお問い合わせください。(☎52-3312)



12月は道税の滞納整理強化月間です

■オホーツク総合振興局では、12月を「滞納整理強化月間」として、道税の滞納を整理するため、これまでよりも強く差し押さえ等の滞納処分を進めてまいります。

■まだ納税されていない方は大至急納めてください。納めない場合には、給与や預貯金、生命保険などの財産差し押さえ、または自宅や事務所の捜索を行い、テレビ・ゲーム・パソコン・貴金属・自動車・軽自動車の動産の差し押さえを執行します。

■e LーQRやe L番号が記載されている納付書があれば、自宅やオフィスなどから、スマートフォンやパソコン等を利用してキャッシュレスで納税できますので、地方税お支払サイトのご利用・ご確認をお願いします。

※金融機関、コンビニエンスストアでも納税いただけます。

地方税お支払サイトQRコード→



ご相談・問い合わせ

オホーツク総合振興局北見道税事務所

(☎25-8686)

(北見市青葉町6番6号)

奨学金返還支援事業受付中です

奨学金の貸与を受けて就学した方が卒業後置戸町に居住をして就労した場合に、その奨学金の年間償還額の全部または一部を助成します。満35歳以下の方が対象です。詳しくは、企画財政課企画係までお問い合わせください。

問い合わせ 企画財政課企画係 (☎52-3312)

置戸町開町110周年記念事業 「置戸の特産品プレゼント」の 記念品の配布について

8月から応募受付をしてきました置戸町開町110周年記念事業「置戸の特産品プレゼント」企画は、12月から令和8年2月末にかけて順次記念品を応募された方のご自宅へお届けします。

詳しくは、11月上旬に各家庭に郵送しましたお知らせをご覧ください。

記念品の種類によって、お届けする時期が異なりますので、ご了承ください。

問い合わせ 企画財政課企画係 (☎52-3312)

町営住宅の入居者募集

募集団地（随時）

○川向団地	(1 LDK 46.80㎡)	1戸
○林友団地	(1 LDK 46.89㎡)	1戸
○新光団地	(1 LDK 46.89㎡)	1戸
○川向団地	(2 LDK 61.38㎡)	4戸
○新光団地	(2 LDK 61.47㎡)	2戸
○公進団地	(2 LDK 61.47㎡)	2戸
○林友団地	(2 LDK 61.47㎡)	2戸
○大美团地	(2 LDK 61.47㎡)	3戸
○勝山新生団地	(2 LDK 61.40㎡)	1戸
○まちなか団地	(2 LDK 66.34㎡)	1戸
○川向団地	(3 LDK 77.85㎡)	1戸
○境野団地	(3 LDK 74.92㎡)	1戸

※町営住宅には原則ストーブやボイラー、灯油タンク等は付属していません。

申込方法 役場総務課にある「申込書」に必要な事項を記入のうえ、関係書類を添付して提出してください。

その他 申込資格については、総務課管財係にお問い合わせください。申込者多数の場合は、住宅選考委員会で決定。住宅の間取りなどは町のホームページをご覧ください。希望により住宅内部の見学も可能です。

問い合わせ 総務課管財係 (☎52-3311)

単身者住宅の入居者募集

募集団地（随時）

○若松団地	(1 LDK 41.22㎡) 2戸
1601棟502号、1602棟507号	
月額家賃	27,000円
○川向団地	(1 LDK 41.22㎡) 2戸
1312棟504号、1313棟508号	
月額家賃	26,000円



申込方法 役場総務課にある「申込書」に必要な事項を記入のうえ、関係書類を添付して提出してください。

その他 申込資格については、総務課管財係にお問い合わせください。申込者多数の場合は、抽選で決定。希望により住宅内部の見学も可能です。

問い合わせ 総務課管財係 (☎52-3311)

年末調整に関する相談チャネルの利用案内

年末調整に関するご質問がありましたら、国税庁ホームページ「チャットボット」や「タックスアンサー」をご利用ください。

①チャットボット（ふたば）に質問する

年末調整に関する疑問は、チャットボットの税務職員ふたばにお気軽にご相談ください。土日、夜間でもご利用いただけます。

(<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/chatbot/index.htm>)



チャットボットは
こちら

②タックスアンサーを利用する

年末調整などのよくある国税の質問に対する一般的な回答を調べることができます。

(<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/index2.htm>)



タックスアンサー
はこちら

③国税庁ホームページで解決しない場合

国税に関するご相談（制度や法令等の解釈・適用についてのご相談や手続案内など）は、「電話相談センター」において、国税局の職員等がお答えしています。

【電話番号：0570-00-5901】に電話をかける

→ 音声案内に従い、「2」（源泉徴収、年末調整、支払調書）を選択する

消費税の届出はお済みですか

【令和8年分において課税事業者となる方】 令和6年分（基準期間）の課税売上高が1,000万円を超えている場合には、令和8年分は消費税の課税事業者に該当します。

【新たに課税事業者となる方の届出】 個人事業者の方で、新たに課税事業者（消費税の申告・納付が必要な方）となる場合には、納税地の所轄税務署長に「消費税課税事業者届出書（基準期間用）」を提出する必要があります。

【簡易課税制度の選択の届出】 令和6年分（基準期間）における課税売上高が5,000万円以下の方は、簡易課税制度を選択することができます。令和8年分から簡易課税制度を適用して申告する方は、令和7年12月31日までに、納税地の所轄税務署長に「消費税簡易課税制度選択届出書」を提出する必要があります。

※簡易課税制度とは 課税期間における課税売上に係る消費税額に、事業区分に応じた「みなし仕入率」を掛けて計算した金額を課税仕入れ等に係る消費税額とみなして、納付する消費税額を計算する制度です。

【注意事項】

○課税事業者の方は、消費税法に基づく帳簿の記載が必要です。

○一般課税で申告される方（簡易課税制度の適用を受けない方）が仕入税額控除を適用するためには、区分経理に対応した帳簿及び請求書等の保存が要件となります。

○令和5年度税制改正により、インボイス制度を機に免税事業者からインボイス発行事業者になられた場合に売上税額の2割を消費税の納付金額とすることができる特例（2割特例）や簡易課税制度を選択する場合の手続に経過措置が設けられています。詳細に関しては、インボイス制度特設サイト※をご覧ください。

※<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice.htm>

税に関する情報は国税庁ホームページへアクセス <https://www.nta.go.jp>



1人分166kcal 食塩相当量0.7g

◆材料（2人分）

かぼちゃ（種とワタを除く）160g、A【牛乳160ml、めんつゆ（3倍濃縮）小さじ2、鶏モモひき肉60g】

◆作り方

- ①かぼちゃは種とワタを除き、2cm角に切る。
- ②フライパンにAを入れて箸で混ぜる。ひき肉がほぐれたら①のかぼちゃを加え、クッキングシートで落とし蓋をして中火にかける。
- ③煮立ったら火をやや弱くし、かぼちゃが軟らかくなるまで煮る。器に盛りつけて完成。

◆ワンポイント◆

今回は乳和食レシピのご紹介です。乳和食とは牛乳をだしとして使い、減塩やカルシウムをアップさせる新しい調理法です。今回のレシピも一般的なかぼちゃの煮物と比べカルシウムは2倍、塩分は半分です。牛乳とかぼちゃはビタミンAの吸収を高める最強コンビ。牛乳が味の土台になるので少量のめんつゆでもおいしい煮物に仕上がります。

食改さんの
かんたんレシ
ピ



かぼ
ち
ゃ
の
ミ
ル
ク
そ
ぼ
ろ
煮

ふるさとカレンダーが完成 12月中に各世帯へ 配布します

置戸町の四季折々の風景を収めたオリジナルカレンダーが完成しました。

12月中に各世帯へ配布しますが、配布以外でご購入を希望される方は、置戸町ふるさと運動推進協議会までお申し込みください。

1部800円で販売いたします。

（郵送をご希望の方は1部1,000円）

■問い合わせ

置戸町ふるさと運動推進協議会

（企画財政課地域情報係 ☎52-3312）



公共施設等の年末年始休業日のお知らせ

役場・地域福祉センター・教育委員会

12月30日(火) ～ 1月4日(日)

各施設の休館日

○中央公民館、各地区公民館

12月28日(日) ～ 1月5日(月)

○ファミリースポーツセンター

12月29日(月) ～ 1月5日(月)

○げんき

12月28日(日) ～ 1月5日(月)

○図書館

12月29日(月) ～ 1月5日(月)

○オケクラフトセンター森林工芸館

12月30日(火) ～ 1月3日(木)

ごみ収集業務の休業

12月29日(月) ～ 1月3日(土)

一般廃棄物最終処分場の休業

（粗大ごみの自己搬入受け入れ）

12月31日(火) ～ 1月4日(日)

＊許可証の交付は12月29日(月)まで

その他

婚姻届、死亡届出事務については、閉庁日に関わらずお取り扱いします。

<町民生活課長（自宅）☎52-3923>

健やか ライフ

担当 地域福祉センター
次長

木根 里子

■お問い合わせ
地域福祉センター
健康推進係（☎52-3333）

2025 冬の感染症対策

冬に流行する感染症

新型
コロナウイルス

インフルエンザ

感染症胃腸炎
（ノロウイルス）

なぜ冬に感染症が流行するのか？
理由を知って感染対策をしましょう

冬に感染症が流行しやすい理由は気温と湿度の低さがあります。ウイルスや細菌は低温・低湿度を好むため、冬は夏よりも長く生存することができ、感染力が強くなります。加えて、空気が乾燥していると、咳やくしゃみの飛沫（ひまつ）が小さくなり、飛沫に含まれたウイルスがより遠くまで飛ぶようになります。そのため、一度の咳やくしゃみによる感染範囲が拡大し、感染スピードもあがります。

また、冬は寒さのため体温が下がり、ウイルスや細菌に対抗する免疫力が落ちます。夏に比べて水分摂取量が少なくなり、体内の水分量も減り、喉や気管支の粘膜が乾燥しウイルスに感染しやすい状態になります。

感染症対策のきほん

1. 室内の換気・加湿・保温
2. 手洗い・手指の消毒
3. 咳エチケット・マスクの着用
4. 予防接種



【お知らせ】

置戸町では左記の予防接種について費用の一部を助成しています。希望される方はお早めに接種医療機関へご予約ください。

●65歳以上の高齢者など

新型コロナウイルス、インフルエンザ（接種医療機関…かかりつけ医）

●生後6か月～18歳

小児インフルエンザ（接種医療機関…置戸赤十字病院）

今年から、注射針が苦手なお子さんでも受けやすいよう、フルミスト（鼻にスプレーして接種するタイプ）を選ぶことができますようになりました。接種できる条件がありますので、予約時にご相談ください。



問い合わせ

地域福祉センター健康推進係

（☎52-3333）

移住相談会に行ってきました！

地域おこし協力隊員 馬場 裕之

こんにちは、地域おこし協力隊の馬場です。活動3年目に入り、この原稿が掲載される頃には残り任期は半年を切っていることとなります。時の流れの速さを痛感します。

さて、4月に移住コーディネートになってから6月には大阪、7月には東京の移住相談会に出展してきました。置戸町として移住関連のイベントへの出展は初ということで、正直まだまだ本州の方に置戸町が知られていないということも感じました。ただ一方で来てくださった方達からは「一度行ってみたい」、「きれいな町」と言っていたことも多く、改めてこの町のポテンシャルを実感しました。引き続き町外の方にも、移住や観光の入口としてこの町の魅力を伝えられるような機会を作れるよう頑張ります。

8月9日には戦後80年ということで、図書館で長崎原爆についての映像上映を行いました。地元の九州は原爆を題材とした平和教育が当たり前のように行われていましたが、図書館での展示を見てみると、置戸ではシベリア抑留や満州の体験記が多く、場所が変われば平和教育もこんなに変わるものかと驚きました。2年以上いてもまだまだ学びの多い日々です。

▶東京移住相談会



▶戦後80年長崎原爆の上映会



まちづくり月記

置戸町長
深川 正美

寒い日が続きます。大変だった暑い夏が今となってはなつかしい気持ちでふるさとカレンダーに目をやると、残り1枚、高台から望む蒼き阿寒の峰々が写されています。これも置戸で見ることが出来る東の空だなと、今年最後の原稿を書いています。

とにかく今年は早い1年でありました。行事や会議、出張等何をしたのか頭の整理がしていないと言ったのが実感で、今も手帳で1年間を振り返っているとです。町民の皆様にはきつと欠礼や失礼なことも多々あったんだろうなと冷や汗が流れます。

さて、先日検診で病院に行った際に受診を待っている方々を見て、自分の足で歩けること、不安や痛みを感じずに眠れること、家族と共に過ごせることの幸せを実感しました。病院に行くとき親切な医師や看護師さんに優しく接せられると、病院もいいなと思ったこともあります。が、病気になるって人の親切と自分の弱さがわかります。普通に暮らしていることは当たり前ですが、時として人間は病気になって不幸を感じ、退屈に思った普段の生活がいかに幸せなことだったか気づかれます。

昔「生きてるだけで丸儲け」と流行した言葉を思い出します。人間の不幸は病気ではなく、自分が「幸せだ」ということを気づかないことなのかもしれません。わけのわからないほど忙しいのは、とても幸せなことだなと感じ、町民お一人お一人に感謝申し上げ、皆様がご健勝にて新年をお迎えされますことをお祈りし、ペンを置きます。ありがとうございました。